

仕 様 書

(件名) 令和7年度 旭川管理事務所管内灯油等供給単価契約

令和7年10月

東日本高速道路株式会社 北海道支社

旭 川 管 理 事 務 所

1. 適用範囲

本仕様書は、東日本高速道路株式会社北海道支社旭川管理事務所（以下、「発注者」という。）が発注する（件名）令和7年度 旭川管理事務所管内灯油等供給単価契約に適用する。

2. 調達品目及び予定数量

調達品目	予定数量
白灯油（J I S 1号）	20,000リットル
A重油（J I S 1種2号）	57,000リットル

※予定数量は購入数量を保証するものではない。

3. 納入場所、タンク容量

別紙のとおり

4. 納入の指図等

別紙表1に記載する納入場所については、下表の納入周期に基づきタンク容量を満たす量を納入するものとする。

別紙表2に記載する納入場所については、発注者において残量を確認のうえ給油を要する際に受注者に連絡するものとする（月1回程度）。受注者は発注者と納入日時を調整のうえ納入するものとする。

発注者の立会いを要する箇所へは平日9時～17時に納入するものとし、詳細な日時については事前に発注者と調整するものとする。

なお、発注者は、納入期間において納入周期とは別に、別紙表3に記載する納入場所に臨時に納入を依頼する場合は、購入契約書第5条第1項の規定に基づき発注者の指定する者から様式第1号により受注者に依頼するものとし、受注者は、納入依頼を受けた日から遅くとも3日以内（依頼日含む。土曜日、日曜日及び祝日を除く）に納入するものとする。

納入周期	
12月～3月	4月～5月・10月～11月
毎週金曜日	毎月第2、第4金曜日

※注：当該日が祝日の場合は、直前の平日に納入するものとする。（臨時の納入依頼を除く。）

5. 納入に要する費用等

納入に要する費用等はすべて受注者の負担とする。

ただし、受注者は、納入に際して高速道路を使用する場合は、発注者に業務用通行証等の発行を申請することができる。

6. 発注者の指定する者

契約書第5条に定める発注者の指定する者は、東日本高速道路株式会社北海道支社 旭川管理事務所 総務担当課長とする。

7. 代金の支払方法

代金の支払方法は、銀行振込とする。また、発注者及び発注者の指定する者が代金を受注者の指定する金融機関の口座に振込が完了したときをもって、代金の支払いが完了したものとする。なお、受注者が指定する金融機関の口座は、日本国内の銀行の本支店とし、銀行振込にかかる手数料は、発注者の負担とする。

8. 契約単価の設定

契約単価は、本契約の開始月は契約締結時の単価とし、翌月以降の契約単価は、経済産業省資源エネルギー庁が公表する「給油所小売価格調査」（灯油（配達：北海道））及び「産業用価格」（A重油（小型ローリー納入：北海道局））の変動に基づき改定するものとし、計算方法は次のとおりとする。

なお、受注者は、翌月の契約単価を様式第2号により翌月第5営業日までに発注者に通知することとする。

また、納入依頼日から納入日の間に月を跨ぐ場合は、納入日の該当する月の契約単価を適用するものとする。

【契約単価の計算方法】

契約締結時の単価 × (当月の調査価格 / 契約締結時の調査価格) = 翌月の契約単価

※1 契約締結時の単価（入札時に提出した単価表の単価）は、小数第1位とし、少数第2位は四捨五入する。

※2 調査価格とは、経済産業省資源エネルギー庁が公表する「給油所小売価格調査」（灯油（配達：北海道））から消費税相当額を除く価格（少数第2位は四捨五入）及び「産業用価格」（A重油（小型ローリー納入：北海道局））のことをいう。

※3 当月の調査価格は、先月末時点における最新の調査結果とする。

※4 契約締結時の調査価格は、契約締結時において公表されている直近の調査結果とする。

※5 計算の結果、翌月の契約単価に小数点第2位以下の端数が生じる場合は、小数点第2位を四捨五入する。

9. 契約期間の延長

契約期間満了の1ヶ月前までに、発注者又は受注者から書面による契約終了の申出がない場合は、本契約を同一条件で1年間延長するものとする。ただし、本契約の延長は1年を限度とする。

10. その他

本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた事項は、その都度協議して定める。

様式第 1 号

令和 年 月 日

受 注 者

_____ 殿

東日本高速道路株式会社 北海道支社
旭川管理事務所 総務担当課長

納 入 依 頼 書

期間内に納入するよう指図します。

1. 件 名 令和 7 年度 旭川管理事務所管内 灯油等供給単価契約
2. 納入期限 令和 年 月 日
3. 納入内容

品 目	納入場所	数量 (ℓ)	備考

-

上記納入依頼を受領しました。

令和 年 月 日

受注者名

(注)
発注者から受注者への依頼、受注者から発注者への受領確認は、FAX で行うものとする。

様式第2号

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
旭川管理事務所長 松岡 修二 殿

(会社等名)
(代表者)

印

単価通知書

(令和〇〇年〇〇月分)

(件名) 令和7年度 旭川管理事務所管内 灯油等供給単価契約

標記について、下記のとおり通知します。

【灯油】

- ① 契約締結時の契約単価 : 〇〇円
- ② 契約締結時の調査価格（消費税相当額を除く額） : 〇〇円
- ③ 当月の調査価格（消費税相当額を除く額） : 〇〇円

契約単価の計算方法＝①×（③／②）

令和〇〇年〇〇月の契約単価 〇〇円

【A重油】

- ① 契約締結時の契約単価 : 〇〇円
- ② 契約締結時の調査価格 : 〇〇円
- ③ 当月の調査価格 : 〇〇円

契約単価の計算方法＝①×（③／②）

令和〇〇年〇〇月の契約単価 〇〇円

以 上

別紙

表 1

品目	施設名	住所	使用設備	タンク容量 (ℓ)	予定数量 (ℓ)	備考	立会の可否
白灯油	滝川料金所	滝川市東滝川 15	暖房設備	4,000	8,800	地下タンク	不要
	旭川管理事務所	旭川市字近文 7 線南 1 号 5766-4	暖房設備	4,000	11,200	地下タンク	不要
A重油	比布 J C T 料金所	上川郡比布町北 8 線 13 号	融雪設備	6,000	44,000	地下タンク (大口)	不要

表 2

品目	施設名	住所	使用設備	タンク容量 (ℓ)	予定数量 (ℓ)	備考	立会の可否
A重油	常盤トンネル	上川郡江丹別町春日	温水器 NO. 1	12,000	9,800	地下タンク (大口)	必要
	嵐山トンネル	上川郡鷹栖町 2717-14	温水器	4,000	3,200	地下タンク	必要

表 3

品目	施設名	住所	使用設備	タンク容量 (ℓ)	予定数量 (ℓ)	備考	立会の可否
A重油	滝川料金所	滝川市東滝川 15	自家発電設備	1,500	0	ホームタンク	必要
	旭川北料金所	旭川市東鷹栖 4 線 13 号 658-1	自家発電設備	700	0	ホームタンク	必要
	嵐山トンネル	上川郡鷹栖町 2717-14	自家発電設備	1,500	0	ホームタンク	必要
	江丹別トンネル	上川郡江丹別町嵐山	自家発電設備	1,000	0	ホームタンク	必要

(注)
表 3 に記載の各施設については、用途が A 重油から軽油へ変更となり、別に発注する契約の対象となる場合があります。